

『シネマクラブ』活動報告

世話役-----杉山(475-2944)、茂木(475-2604)、小窪(477-8121)

平成30年12月24日

●活動概要

1)活動目的-----「良好な地域コミュニティ実現」を目指した町会員交流活動の一つとして、H28年1月、誰でも参加できる「上位団体のない独立した趣味のクラブ」として立ち上げました。

2)入会資格-----町会員であれば誰でも入会できます。H30年の会員数は11名でした。

3)活動内容

(1)大人向けに月1回「映画鑑賞会」を開催。H30/12月で第36回目となりました。

(2)子供向けの映画鑑賞会は、今年も開催出来ませんでした。

☆町会員の交流活動は生活サイクルの違いもあり、世代グループ毎になりがちです。

子供が参加すれば、親も必ず参加します。映画会は日頃付き合いのない人たちを地域社会へお誘いする有効なツールと考えておりますので、今後も継続して開催に向けた方法を考えます。互いに連携することで、夫々が活性化し、より良い地域活動として、多くの町会員の方々からも理解を頂けると考えております。

(3)将来の活動範囲拡大について

・演芸、自然科学、文学、芸術や五輪等パブリックビューイングにも範囲を広げたいと思っています。

4)映画会の開催

(1)会員の他に、毎回ビジターの方々も参加しています。毎回15人以上の参加を目標としています。

(2)現役組が参加しやすい土日休日に開催。月複数回実施する時には、平日開催も検討します。

◎当面の開催日時は毎月最終土曜日の13:30開始です。

(3)映像タイトルの選定方法

・クラブ員の「個人所有DVD」の中から、女性向、男性向、若手向、日本映画にジャンル分けし、参加者の希望も取り入れて決定していますが、参加者数に直結する難しい作業です。

・新作、大ヒットしたタイトルの上映について

過去の実績を見ても古い映画に偏っており、“新作がないの”との批判も聞いております。

劇場公開中はビデオ発売、レンタル・リリースはされません。テレビ公開は更に後で、ブームが終わってからになります。公共団体が主催する費用を掛けない映画会も同様ですが、結果的に古いタイトルになってしまいます。出来る限り対応したいのですが、残念ながら難しい課題です。

5)広報活動

月例開催案内-----町会「回覧物」として回覧。ポスターは掲示板に掲示しました。

☆町会ホームページ(<http://fujisakidai.com>)でクラブの活動内容を紹介しています。

トップページ写真の下「町会メンバー交流ページ」/右下メニュー「シネマクラブ」で検索願います。

●活動に関わる経費

1)会費-----月100円。加入月に12月分までを一括払い。会員証を発行しています。

2)参加費-----会員は無料、ビジターは大人(200円)、子供(無料)。

3)H30年の会費、参加費は以下の通り使用いたしました。

(1)事務費(開催案内時に使用)

①回覧物-----用紙代、プリンタインク代、印刷費(公民館の印刷機を利用)、その他

②掲示物-----カラーコピー代(会館コピー機利用)。ラミネート、掲示作業は町会本部に依頼

(2)お茶等飲料費

※町会の大型TVは無料で利用させていただきました。

●H30年に上映した映画タイトル

・H30/1月「羅生門」(50、日本)12名参加

・3月「死刑台のエレベーター」(57、フランス)12名参加

・5月「フィールド・オブ・ドリームス」(89、アメリカ)10名参加

・7月「雨月物語」(53、日本)8名参加

・9月「真昼の決闘(ハイヌーン)」(52、アメリカ)11名参加

・11月「七年目の浮気」(55、アメリカ)8名参加

・2月「お熱いのがお好き」(59、アメリカ)15名参加

・4月「知りすぎている男」(56、アメリカ)13名参加

・6月「禁じられた遊び」(52、フランス)14名参加

・8月「第三の男」(49、アメリカ)16名参加

・10月「波止場」(54、アメリカ)9名参加

・12月「青い山脈」(49、日本)15名参加見込み

●今後の予定(変更する場合有り)

・H30/1/26(土)「ダイアルMを廻せ」(54、アメリカ)

・H30/2/23(土)「男はつらいよ 柴又慕情」(72、日本) ・H30/3/23(土)「アメリカン・グラフィティ」(73、アメリカ)

☆「シネマクラブ」に参加のお誘い

今後も参加し易い運営方法と良質な作品の選択に努めます、多くの方々のご参加をお待ちしています。